



岩手県内の「道の駅」で大学生の実習を行います ～若者との交流による新たな魅力を創出します～

国土交通省では、地域の観光資源や魅力が集まっている「道の駅」を、観光振興や地域づくりを学ぶ学生の実習の場として活用することを進めております。

この度、全国「道の駅」連絡会が協定締結大学と実習受入れ道の駅との調整を行った結果、岩手県内では4名の学生が就労体験型の実習を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

1. 実習場所、実施日及び実習生

○道の駅「遠野風の丘」

帝京大学 1名

平成28年8月10日（水）～24日（水）

○道の駅「雫石あねっこ」

岩手県立大学 1名

平成28年8月16日（火）～21日（日）

○道の駅「のだ」

岩手県立大学 2名 [岩手県出身の学生]

平成28年8月25日（木）～30日（火）

2. 実習内容

○学生の感性で「道の駅」の商品や企画の魅力を再発見していただくとともに、利用者が何を求めているかを整理し、学生により効果的な情報発信を行う。

○「道の駅」関係者・生産者とコミュニケーションを図りながら取組を実施することにより「地域とのつながり」「地元の魅力」「道の駅の役割」等の理解を深めてもらう。

<発表記者会：岩手県政記者クラブ、花巻記者クラブ、宮古記者クラブ、久慈報道機関>

[お問い合わせ先]

○就労体験の実施内容について

「道の駅」遠野風の丘 駅長 鈴木

電話：0198-62-0888

「道の駅」雫石あねっこ 駅長 滝澤

電話：019-692-5577

「道の駅」のだ 駅長 外館

電話：0194-78-4171

○大学と「道の駅」の交流・連携全般について

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所 調査第二課 伊藤・青野

電話：019-624-3196（内線451・454）

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所 交通対策課 山本・宇部

電話：0193-71-1718（内線471・472）

- 地域の魅力の集まる「道の駅」と、地域づくりや観光学等を学ぶ若者が交流することで、**新たな価値の創造**を図り、観光・地域づくりを担う**将来の人材を育成**。**地方創生**にも寄与。

<実施イメージ>



大学（観光学部等）

指導・助言



相談



学生

企画・実施



活動の場の提供



「道の駅」

※全国「道の駅」連絡会で
双方のニーズをマッチング

<実施のメリット>

<大学のメリット>

- **道の駅は、地域の資源が集中し、地方が直面する課題が明確であり、学習するフィールドとして最適**

<「道の駅」のメリット>

- **若者ならではの視点**、若者の元気による実行力のある企画の実施
- **SNSや口コミ**などを活用した**情報発信**